

2024年10月入学
及び
2025年4月入学

高知大学大学院 総合人間自然科学研究科
黒潮圏総合科学専攻（博士課程）

学生募集要項

（ 一 般 選 抜
社 会 人 特 別 選 抜
私費外国人留学生特別選抜 ）

2024年10月29日改訂版

P5・10・15「3 出願資格についての注意」、P7・12・16「4 出願手続（3）出願書類等」
について郵便料金の値上げに伴い変更しました。（変更箇所は赤字表記）



高知大学受験生サイト (<https://nyusi.kochi-u.jp/daigakuin>)

高 知 大 学

目 次

[専攻の理念と目的]	1
[アドミッションポリシー（入学者受入方針）]	2
[試験日程（各選抜共通）]	3
[一般選抜]	
1 募集人員	4
2 出願資格	4
3 出願資格についての注意	5
4 出願手続	5
5 選抜方法	8
[社会人特別選抜]	
1 募集人員	9
2 出願資格	9
3 出願資格についての注意	10
4 出願手続	10
5 選抜方法	13
[私費外国人留学生特別選抜]	
1 募集人員	14
2 出願資格	14
3 出願資格についての注意	14
4 出願手続	15
5 選抜方法	17
[合格者発表・入学手続等]	
1 合格者発表	19
2 入学手続等	19
[その他]	
1 障害等のある者の出願	21
2 奨学金	23
3 個人情報	23
4 その他の情報	23
黒潮圏総合科学専攻の研究内容の概要	24
カリキュラム	26
長期履修学生制度	26
（参考）授業科目一覧	27

[専攻の理念と目的]

黒潮は、フィリピン・ルソン島東方から北上し、本邦南西部の太平洋岸を東流し、さらに房総北部より本土から離れたその続流はハワイ諸島東方まで達する世界で最大規模の暖流の一つです。東南アジア諸国から東アジア、日本に及ぶ広範な地域と海域（黒潮圏）、あるいは沿岸部から河川流域を経て山地まで（流域圏）において、そこに生活する人々や生物に多様な影響を及ぼしています。

黒潮圏総合科学専攻は、これら黒潮圏における資源・環境・社会・健康医科学・食と看護に関連するさまざまな専門分野を統合し、解決すべき問題を俯瞰して、総合的・学際的な「黒潮圏科学」として教育することを主たる理念とします。特に、黒潮圏諸国における自然環境と調和のとれた持続型社会の構築にかかわる基礎及び応用研究を行い、国内外に情報を発信することを目的とします。

なお、2023年10月からは「黒潮圏」のグローバル成長戦略に寄与する「環人共生」リーダー育成プログラムを開設しました。このプログラムでは、「黒潮圏」諸国の学生を対象として、高度専門知識を有し、人間社会と環境の調和のとれた持続的な地域社会の構築をリードするグローバル成長戦略に寄与する「環人共生」リーダーを育成することを目的としています。

プログラムの内容については、次の URL をご覧ください。

<http://www.kochi-u.ac.jp/kuroshio/admission-e.html>

〔 アドミッションポリシー（入学者受入方針） 〕

黒潮圏総合科学専攻では、その設置理念・目的に基づき、以下のような人を求めます。

【知識・理解】

- ・人文・社会科学あるいは自然科学の特定分野について、大学院修士課程修了程度の専門的知識と実践的技術を有している。

【思考・判断】

- ・地球規模あるいは地域内における社会の持続的発展や資源・環境の持続的利用・保全に関する諸問題について考察できる。入学までに修得した専門的知識を踏まえ、論理的な考察を行う素養がある。

【関心・意欲】

- ・さまざまな学問分野から構成される総合科学または、海洋に関わる事象を中心テーマとして取り組む海洋資源科学に対する幅広い関心を持ち、分野横断的な研究に取り組む意欲を有している。

【態度】

- ・誠実で責任ある研究活動を行い、修得した専門知識・技術を社会のために活かそうとする態度を有する。

【技能・表現】

- ・研究成果を広く国内外に発信していくうえで必要となる表現力、理解力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション・ディベート能力の素養を身に付けている。

【入学者選抜方法と評価する能力】

一般選抜・私費外国人留学生特別選抜

選抜方法	評価する能力				
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
筆記試験	◎	◎			
口述試験	○	○	◎	◎	◎

社会人特別選抜

選抜方法	評価する能力				
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
口述試験	○	◎	◎	◎	○

※【入学者選抜方法と評価する能力】の表の◎、○は、当該能力の重要度またはそれを評価する比重・目安を示します。（◎は必須・最重要点項目、○は必要・重点項目）なお、◎、○は配点の内訳とは直接関係はありません。

[試験日程（各選抜共通）]

1 2024年10月入学

事 項	日 程
個別の入学資格審査関係書類 (該当者のみ) 提出期限	2024年 7月 5日 (金)
指導教員希望届 提出期限	2024年 7月 12日 (金)
出 願 期 間	2024年 7月 22日 (月) ~24日 (水)
学 力 検 査 期 日	2024年 8月 25日 (日)
合 格 者 発 表	2024年 9月 3日 (火)
入 学 手 続 期 間	2024年 9月 11日 (水) ~12日 (木)

2 2025年4月入学

事 項	第1次募集	第2次募集	第3次募集
個別の入学資格審査関係書類 (該当者のみ) 提出期限	2024年 7月 5日 (金)	2024年 12月 6日 (金)	2025年 1月 31日 (金)
指導教員希望届 提出期限	2024年 7月 12日 (金)	2024年 12月 20日 (金)	2025年 2月 7日 (金)
出 願 期 間	2024年 7月 22日 (月) ~24日 (水)	2025年 1月 9日 (木) ~10日 (金)	2025年 2月 12日 (水) ~14日 (金)
学 力 検 査 期 日	2024年 8月 25日 (日)	2025年 1月 25日 (土)	2025年 3月 7日 (金)
合 格 者 発 表	2024年 9月 3日 (火)	2025年 2月 14日 (金)	2025年 3月 18日 (火)
入 学 手 続 期 間	2025年 2月 26日 (水) ~2月 28日 (金)		2025年 3月 24日 (月) ~25日 (火)

[一般選抜]

1 募集人員

コ ー ス	募 集 人 員		備 考
海洋資源科学 総合科学	2024年 10月入学	2025年 4月入学	1. 社会人特別選抜及び私費外国人留学生特別選抜の募集人員を含みます。 2. <u>本専攻の募集人員(6人)に満たない、あるいは総合人間自然科学研究科(博士課程)の募集人員(42人)に満たない場合は、第2次・第3次募集を行うことがあります。第2次・第3次募集実施の有無・変更は、本学ホームページにてお知らせしますので、必ず確認してください。</u>
	若干名	【第1次募集】 6人 【第2次募集】 若干名 【第3次募集】 若干名	

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位（学校教育法第104条第3項の規定に基づき学位規則（昭和28年文部省令第9号）第5条の2に規定する専門職学位をいう。以下同じ）を有する者及び入学の前月にあたる9月又は3月までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月にあたる9月又は3月までに学位を授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月にあたる9月又は3月までに学位を授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月にあたる9月又は3月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月にあたる9月又は3月までに学位を授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、出願資格(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
 - ① 大学を卒業し、大学・研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
 - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学・研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、入学の前月にあたる9月又は3月までに24歳に達する者

3 出願資格についての注意

(1) 出願資格の確認について（「出願資格（2）、（3）、（5）、（6）、（7）」の該当者）

出願前に物部総務課学務室（黒潮圏総合科学専攻担当）（TEL：088-864-5217、E-mail：km14@kochi-u.ac.jp）に問い合わせ、所定の手続きについて確認してください。

(2) 個別の入学資格審査について（「出願資格（8）」の該当者）

「出願資格（8）」に該当する者は、主に「大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、その他の教育施設の修了者等で、修士の学位又は専門職学位を有していない者」です。これにより出願する場合は、事前に入学資格審査が必要です。物部総務課学務室（黒潮圏総合科学専攻担当）（TEL：088-864-5217）に問い合わせ、所定の手続きについて確認し、必要書類を2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集については2024年7月5日（金）17時までに、第2次募集については2024年12月6日（金）17時までに、第3次募集については2025年1月31日（金）17時までに提出してください。

「出願資格（8）」の入学資格審査に必要な書類
(ア) 入学資格審査申請書（受験生サイトよりダウンロードして作成）
(イ) 最終出身学校卒業（修了）証明書
(ウ) 最終学校の成績証明書
(エ) 出身学校の学校概要・カリキュラム等教育課程が明らかになる資料
(オ) 業績書及び研究計画書（受験生サイトよりダウンロードして作成）
(カ) 返信用封筒（資格審査結果送付用）：表に住所・氏名を記入し、410円分の切手を貼付した長形3号（23.5cm×12cm）の封筒
※提出書類のうち、英語以外の外国語によるものは日本語の訳文を添付してください。

高知大学受験生サイト（<https://nyusi.kochi-u.jp/daigakuin/admissions>）

4 出願手続

(1) 指導教員希望届

出願書類提出前に、（別紙）「大学院総合人間自然科学研究科 黒潮圏総合科学専攻指導教員希望届」を、2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集については2024年7月12日（金）17時までに、第2次募集については2024年12月20日（金）17時までに、第3次募集については2025年2月7日（金）17時までに提出してください。郵送の場合は、「大学院総合人間自然科学研究科黒潮圏総合科学専攻指導教員希望届在中」と朱書きのうえ、物部総務課学務室（黒潮圏総合科学専攻担当）へ送付してください。また、郵送による上記届の提出が期日までに間に合わない場合は、FAX、E-mailでの提出も可能です。

希望する指導教員から必要に応じて、出願期間以前に、教員の研究環境に関する補足説明等を行うことがあります。

(2) 出願期間

【2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集】

2024年7月22日（月）から7月24日（水）8時30分～17時《必着》

【第2次募集】2025年1月9日（木）から1月10日（金）8時30分～17時《必着》

【第3次募集】2025年2月12日（水）から2月14日（金）8時30分～17時《必着》

出願期間最終日の17時必着としますので、郵送（特定記録・速達郵便）する場合は、郵便事情を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。なお、出願期間前に到着したものは、受付初日に処理します。

直接持参される場合は、土日を除く上記期間の時間帯に受け付けます。

(3) 出願方法

次の(4)に掲げる出願書類等を一括とりそろえ、角形2号の封筒に入れ、「提出書類郵送あて名書き用紙」に必要事項を記入のうえ、これを封筒に全面のりづけして特定記録・速達郵便で、所定の期日までに提出してください。なお、直接持参される場合も、必ず上記のように封筒を作成してください。

出願書類の様式・提出書類郵送あて名書き用紙は受験生サイトからダウンロードできます。

高知大学受験生サイト (<https://nyusi.kochi-u.jp/daigakuin/admissions>)

<出願及び照会先> 〒783-8502 南国市物部乙200

高知大学総務部物部総務課学務室（黒潮圏総合科学専攻担当）

(TEL : 088-864-5217、FAX : 088-864-5134、E-mail : km14@kochi-u.ac.jp)

(4) 出願書類等

①	入学願書	受験生サイトよりダウンロードして作成すること。
②	履歴書	受験生サイトよりダウンロードして作成すること。
③	受験票、写真票 入学検定料払込証明書、 住所票	受験生サイトよりダウンロードして作成すること。 上半身脱帽、出願前3か月以内の撮影写真（縦4cm×横3cm）を所定の箇所に貼付すること。
④	最終出身学校の修了 （見込）証明書	「出願資格(2)、(3)、(5)、(6)、(7)、(8)」の該当者及び本学修士課程の在籍者は提出不要。
⑤	学業成績証明書	出身大学又は最終出身学校の学長（研究科長）が作成し、厳封したもの。 なお、「出願資格(8)」の該当者及び本学修士課程の在籍者は提出不要。
⑥	修士の学位論文等	① 修士の学位論文を提出する者は、学位論文の写し及びその要旨（A4用紙を用い1,000字程度、英語の場合は500語程度）をそれぞれ2部提出すること。 ② ①以外の者は、研究経過報告書（A4用紙を用い、図表込みで5枚まで）及びその概要（A4用紙を用い1,000字程度、英語の場合は500語程度）をそれぞれ2部提出すること。 なお、上記の①あるいは②に加えて公表論文・研究業績がある場合は、論文等の写し及び研究業績調書（受験生サイトよりダウンロードして作成）を提出すること。
⑦	研究計画書	受験生サイトよりダウンロードして作成すること。
⑧	推薦書	推薦者がある場合は、推薦書（様式任意）を提出すること。

⑨	入学検定料 30,000 円	<p>郵便局・ゆうちょ銀行で郵便局所定の用紙を使用し、以下の口座に払込み、③の「入学検定料払込証明書」に「振替払込請求書兼受領証」（郵便局・ゆうちょ銀行で受付局日附印を押印してもらったもの）のコピーを貼付して提出すること。</p> <p>（納入した入学検定料は、出願受付後においてはいかなる理由があっても返還しません。）</p> <p>受取人口座名義：高知大学 指定金融機関：ゆうちょ銀行 振替口座 口座記号番号 01610-5-129391</p> <p>※通信欄に出願専攻名（黒潮圏総合科学専攻）と出願者氏名を記載してください。</p> <p>※払込みに要する手数料は、出願者のご負担となります。</p> <p>※振替払込請求書兼受領証の原本は本人控えとして保管ください。</p> <p>※2024年度10月入学希望者で2024年9月に本学大学院研究科（修士課程）修了予定の者及び2025年度4月入学希望者で2025年3月に本学大学院研究科（修士課程）修了予定の者は不要。</p>
⑩	受験票送付用封筒	<p>表に住所・氏名を記入し、410円分の切手を貼付した長形3号（23.5cm×12cm）の封筒を同封すること。（出願受付後、受験票の送付に使用します。）</p>
<p><その他の必要書類></p> <ol style="list-style-type: none"> 日本に在住する外国人の者は、市町村長の発行する住民票の写し（国籍、在留資格、期間が記載されたもの）を上記書類に加え提出してください。 「出願資格（2）、（3）、（5）」による修士の学位を授与されたものは、「学位記」の写し又は「学位授与（見込）証明書」を提出してください。 		

(5) 出願書類提出上の注意

- ① 出願書類のうち一つでも不備のある場合には、出願書類を受け付けません。
- ② 出願書類の受付後は、書類の返還及び記載事項の変更を認めません。
- ③ 提出書類のうち、英語以外の外国語によるものは日本語の訳文を添付してください。
- ④ 入学後においても、提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消します。
- ⑤ 出願書類の受付後は、検定料及び出願書類はいかなる理由があっても返還しません。

5 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査、学業成績証明書、修士の学位論文等、研究計画書を総合して行います。

(1) 学力検査

- ・記述試験 英語（事前に送付する英語文献の和訳要約をA4用紙2～3枚で提出）

出願受付後、以下の日程で、メールにより試験問題を発送しますので、指定された期日までに回答を提出してください。

【2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集】

2024年8月15日（木）問題発送、8月22日（木）17時 回答期限

【第2次募集】

2025年1月16日（木）問題発送、1月23日（木）17時 回答期限

【第3次募集】

2025年2月26日（水）問題発送、3月 5日（水）17時 回答期限

- ・口述試験（オンラインで実施）

口述試験は、まず入学志願者が修士論文（又は研究経過報告書）及び研究計画書を中心に20分間の発表を行い（原則としてMicrosoft PowerPointを使用）、その後面接者による30分間の質疑応答を行います。質疑応答には、記述試験（英語）の内容に対する質問も含まれます。発表時には、発表要旨（A4用紙1枚以内）とA4用紙各1枚にスライド（2～4枚程度）を印刷したものを面接者へ配布しますので、2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集については2024年8月22日（木）17時までに、第2次募集については2025年1月23日（木）17時までに、第3次募集については2025年3月5日（水）17時までに、配布資料（発表要旨、スライドのPDFデータ）を物部総務課学務室（黒潮圏総合科学専攻担当）E-mail: km14@kochi-u.ac.jpまでメールで送付して下さい。

(2) 学力検査の期日

期 日	試験区分	時 間
【2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集】 2024年8月25日（日）	記述試験	試験問題を事前に送付し、 指定された期日までに回答
【第2次募集】 2025年1月25日（土）		
【第3次募集】 2025年3月 7日（金）	口述試験	13時00分～ オンラインで実施

(3) 受験上の注意事項

口述試験の実施方法については、別途指示します。

<問い合わせ先>

出願資格や個別の入学資格審査手続の確認、指導教員希望届や出願書類の提出および各種問い合わせは以下までお願いいたします。

〒783-8502 南国市物部乙200 高知大学総務部物部総務課学務室（黒潮圏総合科学専攻担当）

TEL：088-864-5217、FAX：088-864-5134、E-mail：km14@kochi-u.ac.jp

〔 社会人特別選抜 〕

(昼夜開講制を伴う社会人特別選抜)

1 募集人員

コ ー ス	募 集 人 員		備 考
海洋資源科学 総合科学	2024年 10月入学	2025年 4月入学 【第1次募集】 【第2次募集】 【第3次募集】	1. 一般選抜の募集人員を含みます。 2. <u>本専攻の募集人員(6人)に満たない、あるいは総合人間自然科学研究科(博士課程)の募集人員(42人)に満たない場合は、第2次・第3次募集を行うことがあります。第2次・第3次募集実施の有無・変更は、本学ホームページにてお知らせしますので、必ず確認してください。</u>
	若干名	若干名	

(注) 社会人学生を対象に、大学院設置基準第14条の規定による教育方法の特例として、昼夜開講を実施します。

本専攻では、高度な専門性を要する職業等に必要能力を有する人材を養成するため、その運営に当たっては大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例を適用し、地域社会からの強い要請がある社会人教育の拡大に対応できるように授業及び研究指導の時間帯を夜間・土曜日及び夏季休業中にも設定します。

ただし、大学院博士課程としての教育水準の確保については、十分配慮します。

授業は昼夜開講制とします。夜間は平日の6時限(18:10~19:40)とし、休日は原則として土曜日の1時限(8:50~10:20)より4時限(14:50~16:20)の間に行います。また、社会人への授業をより効果的に実施するため、9月の特別授業期間や長期休暇期間中に短期集中型カリキュラムを組み受講できるようにします。

なお、連携大学院担当教員にあたっては、この短期集中型授業が主体となります。

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、大学院修士課程又は大学院博士前期課程修了もしくはそれと同等の資格取得後1年以上各種の研究・教育機関、企業等に勤務又は見込みの者

- (1) 修士の学位又は専門職学位(学校教育法第104条第3項の規定に基づき学位規則(昭和28年文部省令第9号)第5条の2に規定する専門職学位をいう。以下同じ)を有する者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校、出願資格(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第118号)
 - ① 大学を卒業し、大学・研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

- ② 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学・研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、入学の前月にあたる 9 月又は 3 月までに 24 歳に達する者

3 出願資格についての注意

(1) 出願資格の確認について（「出願資格 (2)、(3)、(5)、(6)、(7)」の該当者）

出願前に物部総務課学務室（黒潮圏総合科学専攻担当）（TEL：088-864-5217、E-mail：km14@kochi-u.ac.jp）に問い合わせ、所定の手続きについて確認してください。

(2) 個別の入学資格審査について（「出願資格 (8)」の該当者）

「出願資格 (8)」に該当する者は、主に「大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、その他の教育施設の修了者等で、修士の学位又は専門職学位を有していない者」です。これにより出願する場合は、事前に入学資格審査が必要です。物部総務課学務室（黒潮圏総合科学専攻担当）（TEL：088-864-5217）に問い合わせ、所定の手続きについて確認し、必要書類を **2024 年 10 月入学及び 2025 年 4 月入学第 1 次募集については 2024 年 7 月 5 日（金）17 時まで、第 2 次募集については 2024 年 12 月 6 日（金）17 時まで、第 3 次募集については 2025 年 1 月 31 日（金）17 時まで**に提出してください。

「出願資格 (8)」の入学資格審査に必要な書類
(ア) 入学資格審査申請書（受験生サイトよりダウンロードして作成）
(イ) 最終出身学校卒業（修了）証明書
(ウ) 最終学校の成績証明書
(エ) 出身学校の学校概要・カリキュラム等教育課程が明らかになる資料
(オ) 業績書及び研究計画書（受験生サイトよりダウンロードして作成）
(カ) 返信用封筒（資格審査結果送付用）：表に住所・氏名を記入し、 410 円分の切手を貼付した長形 3 号（23.5cm×12cm）の封筒
※提出書類のうち、英語以外の外国語によるものは日本語の訳文を添付してください。

高知大学受験生サイト (<https://nyusi.kochi-u.jp/daigakuin/admissions>)

4 出願手続

(1) 指導教員希望届

出願書類提出前に、（別紙）「大学院総合人間自然科学研究科 黒潮圏総合科学専攻指導教員希望届」を、2024 年 10 月入学及び 2025 年 4 月入学第 1 次募集については 2024 年 7 月 12 日（金）17 時まで、第 2 次募集については 2024 年 12 月 20 日（金）17 時まで、第 3 次募集については 2025 年 2 月 7 日（金）17 時まで提出してください。郵送の場合は、「大学院総合人間自然科学研究科黒潮圏総合科学専攻指導教員希望届在中」と朱書きのうえ、物部総務課学務室（黒潮圏総合科学専攻担当）へ送付してください。また、郵送による上記届の提出が期日までに間に合わない場合は、FAX、E-mailでの提出も可能です。

希望する指導教員から必要に応じて、出願期間以前に、教員の研究環境に関する補足説明等を行うことがあります。

(2) 出願期間

【2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集】

2024年7月22日（月）から 7月24日（水） 8時30分～17時《必着》

【第2次募集】2025年1月 9日（木）から 1月10日（金） 8時30分～17時《必着》

【第3次募集】2025年2月12日（水）から 2月14日（金） 8時30分～17時《必着》

出願期間最終日の17時必着としますので、郵送（特定記録・速達郵便）する場合は、郵便事情を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。なお、出願期間前に到着したものは、受付初日に処理します。

直接持参される場合は、土日を除く上記期間の時間帯に受け付けます。

(3) 出願方法

次の(4)に掲げる出願書類等を一括とりそろえ、角形2号の封筒に入れ、「提出書類郵送あて名書き用紙」に必要事項を記入のうえ、これを封筒に全面のりづけして特定記録・速達郵便で、所定の期日までに提出してください。なお、直接持参される場合も、必ず上記のように封筒を作成してください。

出願書類の様式・提出書類郵送あて名書き用紙は受験生サイトからダウンロードできます。

高知大学受験生サイト (<https://nyusi.kochi-u.jp/daigakuin/admissions>)

<出願及び照会先> 〒783-8502 南国市物部乙200

高知大学総務部物部総務課学務室（黒潮圏総合科学専攻担当）

(TEL : 088-864-5217、FAX : 088-864-5134、E-mail: km14@kochi-u.ac.jp)

(4) 出願書類等

①	入学願書	受験生サイトよりダウンロードして作成すること。
②	履歴書	受験生サイトよりダウンロードして作成すること。
③	受験票、写真票 入学検定料払込証明書、 住所票	受験生サイトよりダウンロードして作成すること。 上半身脱帽、出願前3か月以内の撮影写真（縦4cm×横3cm）を所定の箇所に貼付すること。
④	最終出身学校の修了 （見込）証明書	「出願資格(2)、(3)、(5)、(6)、(7)、(8)」の該当者及び本学修士課程の在籍者は提出不要。
⑤	学業成績証明書	出身大学又は最終出身学校の学長（研究科長）が作成し、厳封したもの。 なお、「出願資格(8)」の該当者及び本学修士課程の在籍者は提出不要。
⑥	修士の学位論文等	① 修士の学位論文を提出する者は、学位論文の写し及びその要旨（A4用紙を用い1,000字程度、英語の場合は500語程度）をそれぞれ2部提出すること。 ② ①以外の者は、研究経過報告書（A4用紙を用い、図表込みで5枚まで）及びその概要（A4用紙を用い1,000字程度、英語の場合は500語程度）をそれぞれ2部提出すること。 なお、上記の①あるいは②に加えて公表論文・研究業績がある場合は、論文等の写し及び研究業績調書（受験生サイトよりダウンロードして作成）を提出すること。
⑦	研究計画書	受験生サイトよりダウンロードして作成すること。
⑧	推薦書	推薦者がある場合は、推薦書（様式任意）を提出すること。

⑨	入学検定料 30,000 円	<p>郵便局・ゆうちょ銀行で郵便局所定の用紙を使用し、以下の口座に払込み、③の「入学検定料払込証明書」に「振替払込請求書兼受領証」（郵便局・ゆうちょ銀行で受付局日附印を押印してもらったもの）のコピーを貼付して提出してください。</p> <p>（納入した入学検定料は、出願受付後にはいかなる理由があっても返還しません。）</p> <p>受取人口座名義：高知大学 指定金融機関：ゆうちょ銀行 振替口座 口座記号番号 01610-5-129391</p> <p>※通信欄に出願専攻名（黒潮圏総合科学専攻）と出願者氏名を記載してください。</p> <p>※払込みに要する手数料は、出願者のご負担となります。 ※振替払込請求書兼受領証の原本は本人控えとして保管ください。</p>
⑩	受験票送付用封筒	表に住所・氏名を記入し、410 円分の切手を貼付した長形 3 号 (23.5cm×12cm) の封筒を同封すること。(出願受付後、受験票の送付に使用します。)
<p><その他の必要書類></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本に在住する外国人の者は、市町村長の発行する住民票の写し（国籍、在留資格、期間が記載されたもの）を上記書類に加え提出してください。 2. 「出願資格（2）、（3）、（5）」による修士の学位を授与されたものは、「学位記」の写し又は「学位授与（見込）証明書」を提出してください。 		

(5) 出願書類提出上の注意

- ① 出願書類のうち一つでも不備のある場合には、出願書類を受け付けません。
- ② 出願書類の受付後は、書類の返還及び記載事項の変更を認めません。
- ③ 提出書類のうち、英語以外の外国語によるものは日本語の訳文を添付してください。
- ④ 入学後においても、提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消します。
- ⑤ 出願書類の受付後は、検定料及び出願書類はいかなる理由があっても返還しません。

5 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査、学業成績証明書、修士の学位論文等、研究計画書を総合して行います。

(1) 学力検査

- ・口述試験（オンラインで実施）

口述試験は、まず入学志願者が修士論文（又は研究経過報告書）及び研究計画書を中心に20分間の発表を行い（原則としてMicrosoft PowerPointを使用）、その後面接者による30分間の質疑応答を行います。発表時には、発表要旨（A4用紙1枚以内）とA4用紙各1枚にスライド（2～4枚程度）を印刷したものを面接者へ配布しますので、2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集については2024年8月22日（木）17時までに、第2次募集については2025年1月23日（木）17時までに、第3次募集については2025年3月5日（水）17時までに、配布資料（発表要旨、スライドのPDFデータ）を物部総務課学務室（黒潮圏総合科学専攻担当）E-mail: km14@kochi-u.ac.jpまでメールで送付して下さい。

(2) 学力検査の期日

期 日	試験区分	時 間
【2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集】 2024年8月25日（日） 【第2次募集】 2025年1月25日（土） 【第3次募集】 2025年3月7日（金）	口述試験	13時00分～ オンラインで実施

(3) 受験上の注意事項

口述試験の実施方法については、別途指示します。

<問い合わせ先>

出願資格や個別の入学資格審査手続の確認、指導教員希望届や出願書類の提出および各種問い合わせは以下までお願いいたします。

〒783-8502 南国市物部乙200 高知大学総務部物部総務課学務室（黒潮圏総合科学専攻担当）

TEL：088-864-5217、FAX：088-864-5134、E-mail: km14@kochi-u.ac.jp

〔 私費外国人留学生特別選抜 〕

1 募集人員

コ ー ス	募 集 人 員		備 考
海洋資源科学 総合科学	2024年 10月入学	2025年 4月入学 【第1次募集】 【第2次募集】 【第3次募集】	1. 一般選抜の募集人員を含みます。 2. <u>本専攻の募集人員(6人)に満たない、あるいは総合人間自然科学研究科(博士課程)の募集人員(42人)に満たない場合は、第2次・第3次募集を行うことがあります。第2次・第3次募集実施の有無・変更は、本学ホームページにてお知らせしますので、必ず確認してください。</u>
	若干名	若干名	

2 出願資格

日本国籍又は日本における永住資格を有しない者で、次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位（学校教育法第104条第3項の規定に基づき学位規則（昭和28年文部省令第9号）第5条の2に規定する専門職学位をいう。以下同じ）を有する者及び入学の前月にあたる9月又は3月までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月にあたる9月又は3月までに学位を授与される見込みの者
- (3) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月にあたる9月又は3月までに授与される見込みの者
- (4) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月にあたる9月又は3月までに学位を授与される見込みの者
- (5) 外国の学校、出願資格(3)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (6) 本専攻において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

3 出願資格についての注意

- (1) **出願資格の確認**について（「出願資格(2)、(4)、(5)」の該当者）

出願前に物部総務課学務室（黒潮圏総合科学専攻担当）（TEL：088-864-5217、E-mail：km14@kochi-u.ac.jp）に問い合わせ、所定の手続きについて確認してください。

- (2) **個別の入学資格審査**について（「出願資格(6)」の該当者）

「出願資格(6)」に該当する者は、主に「大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者等で、修士の学位又は専門職学位を有していない者」です。これにより出願する場合は、事前に入学資格審査が必要ですので物部総務課学務室（黒潮圏総合科学専攻担当）（電話：088-864-5217）に問い合わせ、所定の手続きについて確認し、必要書類を2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集については2024年7月5日（金）17時までに、第2次募集については2024年12月6日（金）17時までに、第3次募集については2025年1月31日（金）17時までに提出してください。

「出願資格 (6)」の入学資格審査に必要な書類

- (ア) 入学資格審査申請書 (受験生サイトよりダウンロードして作成)
 - (イ) 最終出身学校卒業 (修了) 証明書
 - (ウ) 最終学校の成績証明書
 - (エ) 出身学校の学校概要・カリキュラム等教育課程が明らかになる資料
 - (オ) 業績書及び研究計画書 (受験生サイトよりダウンロードして作成)
 - (カ) 返信用封筒 (資格審査結果送付用) : 表に住所・氏名を記入し、410 円分の切手を貼付した長形 3 号 (23.5cm×12cm) の封筒
- ※提出書類のうち、英語以外の外国語によるものは日本語の訳文を添付してください。

高知大学受験生サイト (<https://nyusi.kochi-u.jp/daigakuin/admissions>)

4 出願手続

(1) 指導教員希望届

出願書類提出前に、(別紙)「大学院総合人間自然科学研究科 黒潮圏総合科学専攻指導教員希望届」を、2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集については2024年7月12日(金)17時までに、第2次募集については2024年12月20日(金)17時までに、第3次募集については2025年2月7日(金)17時までに提出してください。郵送の場合は、「大学院総合人間自然科学研究科黒潮圏総合科学専攻指導教員希望届在中」と朱書きのうえ、物部総務課学務室(黒潮圏総合科学専攻担当)へ送付してください。また、郵送による上記届の提出が期日までに間に合わない場合は、FAX、E-mailでの提出も可能です。

希望する指導教員から必要に応じて、出願期間以前に、教員の研究環境に関する補足説明等を行うことがあります。

(2) 出願期間

【2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集】

2024年7月22日(月)から7月24日(水) 8時30分～17時《必着》

【第2次募集】2025年1月9日(木)から1月10日(金) 8時30分～17時《必着》

【第3次募集】2025年2月12日(水)から2月14日(金) 8時30分～17時《必着》

出願期間最終日の17時必着としますので、郵送(特定記録・速達郵便)する場合は、郵便事情を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。なお、出願期間前に到着したものは、受付初日に処理します。

直接持参される場合は、土日を除く上記期間の時間帯に受け付けます。

(3) 出願方法

次の(4)に掲げる出願書類等を一括とりそろえ、角形2号の封筒に入れ、「提出書類郵送あて名書き用紙」に必要な事項を記入のうえ、これを封筒に全面のりづけして特定記録・速達郵便で、所定の期日までに提出してください。なお、直接持参される場合も、必ず上記のように封筒を作成してください。

出願書類の様式・提出書類郵送あて名書き用紙は受験生サイトからダウンロードできます。

高知大学受験生サイト (<https://nyusi.kochi-u.jp/daigakuin/admissions>)

<出願及び照会先> 〒783-8502 南国市物部乙200

高知大学総務部物部総務課学務室(黒潮圏総合科学専攻担当)

(TEL: 088-864-5217、FAX: 088-864-5134、E-mail: km14@kochi-u.ac.jp)

(4) 出願書類等

①	入学願書	受験生サイトよりダウンロードして作成すること。
②	履歴書	受験生サイトよりダウンロードして作成すること。
③	受験票、写真票、住所票	受験生サイトよりダウンロードして作成すること。 上半身脱帽、出願前3か月以内の撮影写真（縦4cm×横3cm）を所定の箇所に貼付すること。
④	最終出身学校の修了（見込）証明書	「出願資格（2）、（4）、（5）、（6）」の該当者及び本学修士課程の在籍者は提出不要。
⑤	学業成績証明書	出身大学又は最終出身学校の学長（研究科長）が作成し、厳封したもの。 なお、「出願資格（6）」の該当者本学修士課程の在籍者は提出不要。
⑥	修士の学位論文等	① 修士の学位論文を提出する者は、学位論文の写し及びその要旨（A4用紙を用い1,000字程度、英語の場合は500語程度）をそれぞれ2部提出すること。 ② ①以外の者は、研究経過報告書（A4用紙を用い、図表込みで5枚まで）及びその概要（A4用紙を用い1,000字程度、英語の場合は500語程度）をそれぞれ2部提出すること。 なお、上記の①あるいは②に加えて公表論文・研究業績がある場合は、論文等の写し及び研究業績調書（受験生サイトよりダウンロードして作成）を提出すること。
⑦	研究計画書	受験生サイトよりダウンロードして作成すること。
⑧	住民票の写し又はパスポートの写し	市町村長が発行する住民票の写し（国籍、在留資格、期間が記載されたもの）又は、パスポートの写しを提出すること。
⑨	推薦書	推薦者がある場合は、推薦書（様式任意）を提出すること。
⑩	受験票送付用封筒	表に住所・氏名を記入し、410円分の切手を貼付した長形3号（23.5cm×12cm）の封筒を同封すること。（出願受付後、受験票の送付に使用します。）
<p><その他の必要書類></p> <p>1. 「出願資格（2）、（4）」による修士の学位を授与されたものは、「学位記」の写し又は「学位授与（見込）証明書」を提出してください。</p>		

(5) 出願書類提出上の注意

- ① 出願書類のうち一つでも不備のある場合には、出願書類を受け付けません。
- ② 出願書類の受付後は、書類の返還及び記載事項の変更を認めません。
- ③ 提出書類のうち、英語以外の外国語によるものは日本語の訳文を添付してください。
- ④ 入学後においても、提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消します。
- ⑤ 出願書類の受付後は、出願書類はいかなる理由があっても返還しません。
- ⑥ 博士課程（応用自然科学専攻、医学専攻、黒潮圏総合科学専攻）の私費外国人留学生特別選抜への志願者については、検定料は不要です。

5 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査、学業成績証明書、修士の学位論文等、研究計画書を総合して行います。

(1) 学力検査

・記述試験

日本語小論文又は英語小論文（希望する指導教員の研究分野に関連した出題）

出願受付後、以下の日程で、メールにより小論文のテーマを発送しますので、指定された期日までに回答を提出してください。

【2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集】

2024年8月15日（木）問題発送、8月22日（木）17時 回答期限

【第2次募集】

2025年1月16日（木）問題発送、1月23日（木）17時 回答期限

【第3次募集】

2025年2月26日（水）問題発送、3月 5日（水）17時 回答期限

・口述試験（オンラインで実施）

口述試験は、まず入学志願者が修士論文（又は研究経過報告書）及び研究計画書を中心に20分間の発表を行い（原則としてMicrosoft PowerPointを使用）、その後面接者による30分間の質疑応答を行います。質疑応答には、記述試験（英語）の内容に対する質問も含まれます。発表時には、発表要旨（A4用紙1枚以内）とA4用紙各1枚にスライド（2～4枚程度）を印刷したものを面接者へ配布しますので、2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集については2024年8月22日（木）17時までに、第2次募集については2025年1月23日（木）17時までに、第3次募集については2025年3月5日（水）17時までに、配布資料（発表要旨、スライドのPDFデータ）を物部総務課学務室（黒潮圏総合科学専攻担当）E-mail: km14@kochi-u.ac.jpまでメールで送付して下さい。

(2) 学力検査の期日

期 日	試験区分	時 間
【2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集】 2024年8月25日（日） 【第2次募集】 2025年1月25日（土） 【第3次募集】 2025年3月 7日（金）	記述試験	試験問題を事前に送付し、 指定された期日までに回答
	口述試験	13時00分～ オンラインで実施

(3) 受験上の注意事項

口述試験の実施方法については、別途指示します。

<問い合わせ先>

出願資格や個別の入学資格審査手続の確認、指導教員希望届や出願書類の提出および各種問い合わせは以下までお願いいたします。

〒783-8502 南国市物部乙200 高知大学総務部物部総務課学務室（黒潮圏総合科学専攻担当）

TEL：088-864-5217、FAX：088-864-5134、E-mail：km14@kochi-u.ac.jp

[合格者発表・入学手続等]

1 合格者発表

- (1) 2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集については2024年9月3日(火)、第2次募集については2025年2月14日(金)、第3次募集については2025年3月18日(火)に、合格者本人あて(住所票に記載された場所)に合格通知書及び入学手続関係書類を特定封筒郵便(レターパックライト)で送付します。
- (2) ホームページ上でも合格者発表を行いますが、情報提供サービスの一環として行うものです。必ず合格通知書をもって確認してください。
高知大学受験生サイト <https://nyusi.kochi-u.jp/>
- (3) 電話その他による照会には一切応じません。

2 入学手続等

(1) 手続期間

【2024年10月入学】

2024年9月11日(水)から9月12日(木) 8時30分～17時《必着》

2024年10月入学合格者については、合格通知書と同封して『入学者の手引』と(2)入学手続書類一式を送付しますので、上記の手続期間中に提出してください。

【2025年4月入学 第1次・第2次募集合格者】

2025年2月26日(水)から2月28日(金) 8時30分～17時《必着》

第1次募集合格者については、合格通知書とは別に2月中旬に『入学者の手引』と同封して(2)入学手続書類一式を送付しますので、上記の手続期間中に提出してください。

第2次募集合格者については、合格通知書と同封して『入学者の手引』と(2)入学手続書類一式を送付しますので、上記の手続期間中に提出してください。

【2025年4月入学 第3次募集合格者】

2025年3月24日(月)から3月25日(火) 8時30分～17時《必着》

第3次募集合格者については、合格通知書と同封して『入学者の手引』と(2)入学手続書類一式を送付しますので、上記の手続期間中に提出してください。

手続場所は物部総務課学務室(黒潮圏総合科学専攻担当)です。

持参の場合も、上記期間に受け付けます。

※合格者で、上記の手続期間内に入学手続を完了されない者は、入学辞退者として取り扱います。

(2) 入学手続書類

- ① 宣誓書(本専攻所定の様式)
- ② 学資負担者届(本専攻所定の様式)
- ③ 住民票記載事項証明書(本専攻所定の様式)
- ④ 身上調書(本専攻所定の様式、縦4cm×横3cmの写真を貼付)
- ⑤ 学生証交付願(本専攻所定の様式、縦4cm×横3cmの写真を貼付)
- ⑥ 最終学校の修了証明書(高知大学修了生は不要)又は在学期間証明書(既に提出の場合は不要)
- ⑦-1 安全保障輸出管理に関する誓約書(本専攻指定の様式)

⑦-2 外国為替及び外国貿易法第 25 条第 1 条第 2 項の遵守のための特定類型該当性に関する誓約書（本専攻指定の様式）

(3) 入学料及び授業料

① 入学料

高知大学では、令和 5 年度以降に入学する博士課程（応用自然科学専攻、医学専攻、黒潮圏総合科学専攻）の学生に対して、経済的支援として入学料を不徴収とすることとなりました。このことにより、黒潮圏総合科学専攻（博士課程）に入学する方は、**入学料は不要**となります。

② 授業料 第 1 学期分 267,900 円（年額 535,800 円）

○ 注意事項

- 1) 授業料は、2024 年 10 月入学の者は 2024 年 11 月中に、2025 年 4 月入学の者は 2025 年 5 月中に本学指定の金融機関からの口座引き落としとなります。
- 2) **授業料の免除又は徴収猶予**を希望する者は、入学手続に先立って申し出てください。**授業料の納付後は、免除等申請ができません。**

<問い合わせ先> 高知大学物部総務課学務室（黒潮圏総合科学専攻担当）（TEL：088-864-5217）

- 3) 授業料について改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

[そ の 他]

1 障害等のある者の出願

障害等のある入学志願者で、受験上の配慮及び修学上の支援を必要とする場合は、出願に先立ち、以下の方法により本学と事前相談を行うことが可能です。なお、相談内容によっては、対応に時間を要する場合や対応できない場合もありますので、出願前のできるだけ早い時期に相談してください。

修学支援の方法や内容は、障害の種類や修学環境等によって異なってきますが、少なくともどのような支援が必要になるかを把握しておくことで、入学後の対応をスムーズに進めることができます。本学では、障害学生の修学支援対応の準備時間はできるだけ多くあった方がよいとの観点から、出願前のできるだけ早い時期に、修学上の支援についてもご相談いただくことを推奨しています。

(1) 事前相談の時期

【2024年10月入学及び2025年4月入学第1次募集】 2024年 6月21日（金）まで

【2025年4月入学第2次募集】 2024年11月22日（金）まで

【2025年4月入学第3次募集】 2025年 1月17日（金）まで

※上記期限以降に理由が生じた場合や、受験後に修学上の支援について相談したいなどの場合には期限以降でもご相談ください。

(2) 事前相談の方法

受験上の配慮・修学上の支援に関する事前相談の手順は、以下の①～⑥に従って進めて参ります。

※日常生活において、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合についても、試験における配慮の必要上、事前相談してください。

① 電話もしくはメールによる相談

具体的に本学の受験を考える前の段階でも、受験上の配慮については(3)①の連絡先で、修学上の支援については(3)②に記載のインクルージョン支援推進室で、随時、電話・メール等による相談を受け付けています。

② 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」等の必要書類の確認

障害等のある入学志願者で、受験上の配慮を必要とする場合や、入学後、修学上の支援を希望する場合は、①による相談の際に、本学で対応可能な措置や申請にあたり必要となる本学所定の様式「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」や「状況に応じて必要となる証明書（身体障害者手帳の写し、医師の診断書（発行後3か月以内のもの）」の提出について、お知らせします。

③ 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」等の提出

「事前相談の時期」（(1) 事前相談の時期 参照）までのできるだけ早い時期に、本学所定の様式「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」に必要事項を記入のうえ、証明書等を添え(3)①の連絡先まで提出してください。

※「本学所定の様式」等は、高知大学受験生サイト(<https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi/hairyo>)より、ダウンロード、閲覧してください。

(重複した障害や上記に明確にあてはまらない障害のある方は、障害等の状況を伝えやすい申請書様式を利用してください。)

④ 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」への文書による回答

「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」をご提出いただくことにより、本学での対応について具体的な検討を開始します。進路選択の参考になるよう、出願時までに配慮・支援の内容を検討し、入試課から文書によって回答を発送します。内容によっては、出願時までに回答できない場合や、必ずしも希望内容の全て

に対応できない場合もありますので、ご了承ください。

⑤ 必要に応じて個別面談

必要に応じて、本学において志願者又はその立場を代弁できる関係者等と直接面談を行います。

⑥ その他

「相談の期限」(1) 事前相談の時期 参照) 以降に、受験上の配慮を要する理由が生じた場合は、期限以降でも(1) ①の連絡先へご相談ください。また、受験後に修学上の支援について相談したいなどの場合には、(3) ②に記載のインクルージョン支援推進室までご相談ください。修学上の支援が必要かどうかの意思確認を行い、必要であればその内容を一緒に考えますので、できるだけ早く連絡することを推奨します。

(3) 連絡先

① 高知大学総務部物部総務課学務室 (黒潮圏総合科学専攻担当)

〒783-8502 南国市物部乙 200

TEL : 088-864-5217、FAX : 088-864-5134、E-mail : km14@kochi-u.ac.jp

② 特別就学支援室に関する情報ならびに本学の障害者支援について

高知大学学び創造センター学生支援部門 インクルージョン支援推進室

〒780-8520 高知市曙町二丁目 5 番 1 号

TEL : 088-888-8037

E-mail : shugakushien@kochi-u.ac.jp

URL : https://www.kochi-u.ac.jp/facilities/gakusei-shien/preuniversity_students/resources.html

(参考)

※ 修学上の支援の例 (全ての支援を確約するものではありません)

(これまでに高知大学として行った支援の例)

- ・ 欠席時の代替課題
- ・ 授業内支援 (IC レコーダー使用・指示内容視覚化・資料配付・途中退室許可)
- ・ 教室環境 (換気、教室変更)
- ・ 移動支援 (別移動手段)
- ・ 試験の別室受験・支援機器利用許可
- ・ スケジュール管理サポート
- ・ 段差にスロープ設置
- ・ 教室に近い場所に送迎車の駐車スペース確保

(想定される支援の例)

- ・ 書類提出における介助者代筆許可
- ・ 聴覚障害等のある学生へのノートテイクなどの情報保障
- ・ 視覚障害のある学生への電子ファイルや点字・拡大資料提供
- ・ リスニングが難しい学生についての他の形態の授業代替
- ・ 教育実習、病棟実習等の実習授業における実習施設の事前見学
- ・ 授業、講習、行事等での休憩の許可、休憩時間の延長許可

2 奨学金（外国人留学生を除きます。）

日本学生支援機構奨学生として選考のうえ、「大学院第一種奨学金」、「大学院第二種奨学金」として貸与される奨学金があります。

<問い合わせ先> 高知大学学務部学生支援課経済支援係（TEL：088-844-8565）

3 個人情報

「個人情報の保護に関する法律」に基づき、本学入学者選抜に用いた個人情報については、入学手続、入学者選抜に係る調査・研究等及び修学に係る用途にのみ使用し、他の目的に利用、または提供することはありません。

4 その他の情報

インターネットを利用して本学ホームページ及び当専攻ホームページにアクセスすることができます。本学及び当専攻の様々な情報が満載されていますのでご覧ください。

- ・ 高知大学受験生サイト：<https://nyusi.kochi-u.jp/>
- ・ 黒潮圏総合科学専攻：<http://www.kochi-u.ac.jp/kuroshio/index.html>

<手続きおよび問い合わせ先>

入学手続きおよび各種問い合わせは以下まで、お願いいたします。

〒783-8502 南国市物部乙 200 高知大学総務部物部総務課学務室（黒潮圏総合科学専攻担当）

TEL：088-864-5217、FAX：088-864-5134、E-mail：km14@kochi-u.ac.jp

黒潮圏総合科学専攻の研究内容の概要

(2024年6月現在)

本募集要項1ページの専攻の理念と目的に掲げたように、黒潮圏総合科学専攻では、さまざまな専門分野を統合し、総合的・学際的な「黒潮圏科学」として教育することを主たる理念として、特に黒潮圏諸国を対象に持続型社会の構築にかかわる基礎及び応用研究を行い、国内外に情報を発信することを目的とします。このような理念と目的を具現化するために、以下のような多様な専門分野の教員を配置し、協同で教育・研究活動を展開しています。このリストの教員から希望する指導教員を1名選んでください。

【海洋資源科学コース】

黒潮沿岸から深海底に広がる未利用の（微）生物資源や海底鉱物・エネルギー資源の探査、成因や機能の探求、有効利用、さらに環境保全や法律の知識をもち合わせた「黒潮圏海洋資源科学」の高度専門職業人を育成します。特に、学際的かつ国際的な視野を持ち社会の持続的発展に貢献することを主たる理念とし、次に掲げる人材を育成することを目的とします。

- ・海底資源および海洋生命に関連する各分野に関する高度な専門知識を持つとともに、学際的な知識・視点をも兼ね備えた研究者及び技術者
- ・黒潮圏海洋資源科学という新しい概念を身につけ、学際的な知識と国際的な視野を持った新しいタイプの研究者及び技術者
- ・黒潮圏海洋資源科学に基礎を置き、学際的な知識と国際的な視野を持つとともに、国内外の産業・経済の発展、環境保全又は資源管理に貢献できる人材

研究内容	担当教員名 E-mail
海底地層形成プロセスに関する堆積学的研究 深海域および海底地下に存在する鉱物資源の地質学的研究	浦本 豪一郎 uramoto.go@kochi-u.ac.jp
ゲノム情報科学に基づく遺伝子機能やタンパク質構造などの関係性に関する研究	櫻井 哲也 tetsuya.sakurai@kochi-u.ac.jp
遺伝子資源も含めた微生物の利活用	寺本 真紀 maki.teramoto@kochi-u.ac.jp
創薬をめざした細胞内情報伝達機構の解明	難波 卓司 t-namba@kochi-u.ac.jp
地震・火山活動や鉱物資源形成に関わる地殻流体の同位体地球化学的研究	西尾 嘉朗 yoshiro@kochi-u.ac.jp
海岸または淡水域に生息する生物の進化生態学的研究	三浦 収 miurao@kochi-u.ac.jp
海底下に広がる未知の生命圏の探求—極限のサバイバルメカニズム、生態、遺伝子及び機能	諸野 祐樹 morono@jamstec.go.jp
核磁気共鳴（NMR）法を用いた物性研究，並びに，NMR法の開発研究	山田 和彦 kyamada@kochi-u.ac.jp

【総合科学コース】

東南アジアから東アジアに及ぶ広範な国々や地域、海域における資源・環境・社会・健康医科学・食と看護に関連するさまざまな専門分野を統合し、解決すべき問題を俯瞰して、総合的・学際的な「黒潮圏科学」として教育することを主たる理念とし、次の各号に掲げる人材を育成することを目的とします。

- ・海および陸の双方を含む沿岸域の生態系、地域社会や地域創生に関連する各分野に関する高度な専門知識を持つとともに、異分野の知識・視点をも兼ね備えた研究者及び教育者
- ・黒潮圏科学という新しい概念を身につけ、幅広い知識と国際的な視野を持った新しいタイプの研究者及び教育者
- ・黒潮圏科学に基礎を置き、幅広い知識と国際的な視野を持つとともに、国内外の産業・経済の発展、環境保全又は資源管理に貢献できる人材

研 究 内 容	担 当 教 員 名 E-mail
海産ベントスの共生生態学	伊谷 行 itani@kochi-u.ac.jp
ウイルスの増殖複製と自然宿主内での病態に関わるRNA並びにDNAウイルスの保有する遺伝子の役割を明らかにする。最終的な目的は、宿主細胞内でのウイルス遺伝子発現を制御する分子メカニズムを明らかにすることである	大島 俊一郎 s-oshima@kochi-u.ac.jp
生命科学や生物学における現象を数学などを用いて理論的に研究	加藤 元海 genkai@kochi-u.ac.jp
土佐湾とその周辺海域に分布するニタリクジラやイルカ類を主体とした鯨類の資源生態学的研究	木白 俊哉 kishiro@affrc.go.jp
食品や海洋生物資源の生化学的および分子生物学的研究	久保田 賢 kubota@kochi-u.ac.jp
黒潮圏における地域資源・地域環境の最適利用に関わる経済学的研究：環境の経済学的評価と政策分析	新保 輝幸 shinbo@kochi-u.ac.jp
丘陵地・山地における農耕地・林地の土壌生態系評価	田中 壮太 sotatnk@kochi-u.ac.jp
技術教育における電気・情報教材の開発研究 ニューロコンピューティング及び非線形制御に関する研究	道法 浩孝 doho@kochi-u.ac.jp
黒潮沿岸域における魚類の生態に関する研究	中村 洋平 ynakamura@kochi-u.ac.jp
生物の分布予測と生物多様性の保全に関する研究	比嘉 基紀 mhiga@kochi-u.ac.jp
黒潮沿岸域に生育する大型藻類の生殖生態および生長生理に関する研究	平岡 雅規 mhiraoka@kochi-u.ac.jp
東南アジアにおける水産資源管理制度及び小規模漁業の社会経済学的研究	堀 美菜 mina@kochi-u.ac.jp
健康寿命延伸に関する研究 生活習慣病の予防に関する研究	幸 篤武 atsuyuki@kochi-u.ac.jp

カリキュラム

1 修了要件

本専攻の修了要件は、原則として3年以上在学し、所定の授業科目について14単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、博士論文の審査及び最終試験に合格した者に博士（学術）の学位を授与します。

2 履修方法

専攻内共通科目8単位、専門科目6単位以上（所属コースから4単位以上）、合計14単位以上を履修するものとする。

3 授業科目

授業科目表を参照してください。

4 社会人に関する授業の特例

- (1) 授業科目は、原則として、特例による授業時間帯に履修するものとします。
- (2) 授業担当教員と受講する社会人学生の勤務状況や研究・教育の内容によっては、十分な配慮のもとで、授業時間をその他の時間帯（夏季・冬季休業期間等）に設定することがあります。
- (3) 勤務の都合がつく場合には、通常（昼間）の時間帯の履修を認めます。

5 学位の授与

博士（学術）の学位が授与されます。

長期履修学生制度

本専攻の標準修業年数は3年間ですが、職業を有している等の事情で履修可能な授業単位数や研究指導を受ける時間が制約を受け、3年では十分な研究時間が確保できない者や、3年を超えてしまつては授業料が余分にかかり、経済的に負担になるという者のために、長期履修学生制度を導入しています。

この制度により授業料は、標準修業年限の3年で支払うべき総額を、計画的な履修を認められた期間内で均等に分割してお支払いいただくこととなります。また、この制度は、入学後の事情の急変にも対応し、事情によっては短縮・再延長も可能です。

この制度の適用を希望する場合は、申請書類により定められた期限までに申し込んでください。

〈問い合わせ先〉高知大学総務部物部総務課学務室（黒潮圏総合科学専攻担当）

TEL：088-864-5217、E-mail：km14@kochi-u.ac.jp

(参考) 授業科目表

※2024年4月現在

科目区分	授 業 科 目	授業種別	単位数		備考	
			必修	選択		
共通科目	黒潮圏総合科学特論	講義	1			
	黒潮圏セミナー	演習	1			
	特別講究	演習	1			
	黒潮圏科学特別演習	演習	2		3年間通年	
	科学リテラシー	講義	1			
	社会経済調査特論	講義	1		} 2科目選択必修	
	生態環境調査特論	講義	1			
	物質解析手法特論	講義	1			
	未来共創学特論	講義		1		
コース専門科目	海洋資源科学コース	海洋生物多様性特論	講義		2	
		分子生物学特論	講義		2	
		機器分析特論	講義		2	
		地球惑星環境科学特論	講義		2	
		天然物生合成特論	講義		2	
		薬理学特論	講義		2	
		鉱物資源地質学特論	講義		2	
		生物地球化学特論	講義		2	
		環境磁性特論	講義		2	
		海洋環境変遷学特論	講義		2	
		地球微生物学特論	講義		2	
		生命情報科学特論	講義		2	
		水圏ウイルス学特論	講義		2	
		黒潮海洋物理学特論	講義		2	
		海底資源環境学特論	講義		2	
		海洋資源科学特論	講義		2	
	総合科学コース	進化生態学特論	講義		2	
		底生生物学特論	講義		2	
		海洋生物資源管理学特論	講義		2	
		分子細胞生物学特論	講義		2	
		海洋圏環境生理学特論	講義		2	
		鯨類学特論	講義		2	
		熱帯土壌生態学特論	講義		2	
		地域環境経済論特論	講義		2	
		黒潮圏開発経済論特論	講義		2	
		地域農林経済論特論	講義		2	
健康栄養科学特論	講義		2			

	黒潮圏水産開発論特論	講義		2	
	植生景観学特論	講義		2	
	黒潮圏環境史特論	講義		2	
	環境倫理学特論	講義		2	
	地域地理学特論	講義		2	
	体力科学特論	講義		2	
	科学技術教育特論	講義		2	
	魚類生態学特論	講義		2	
	植物遺伝資源学特論	講義		2	
	生活環境健康安全科学特論	講義		2	
	黒潮圏理論生物学特論	講義		2	
	総合科学特論	講義		2	